

# 進路かわら版

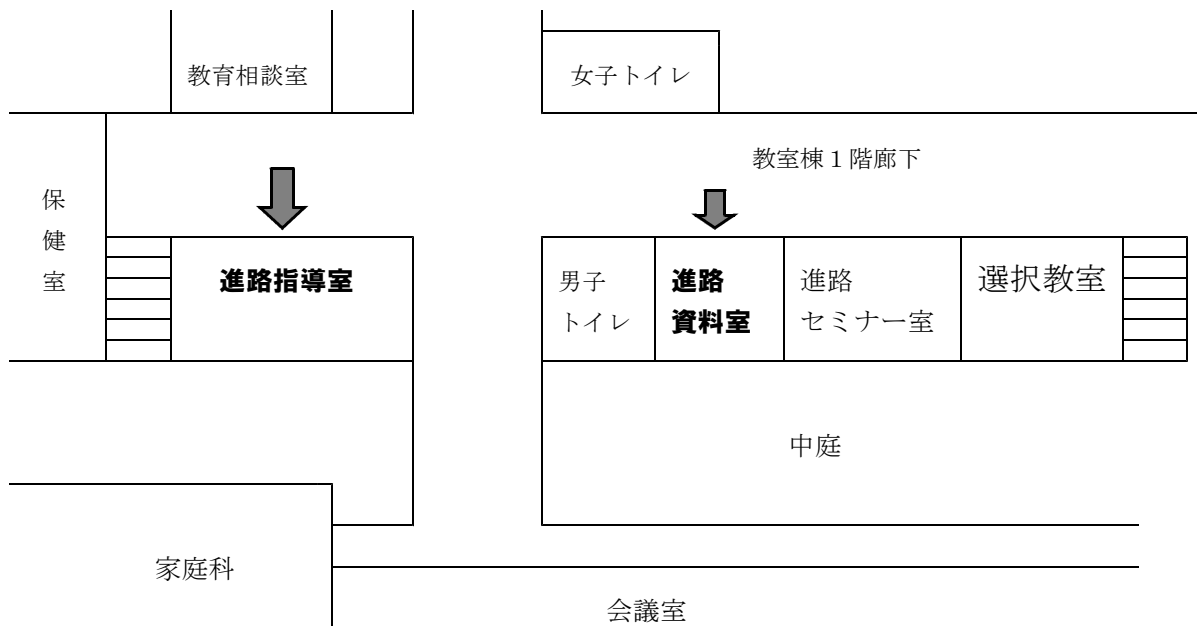
進路指導だより  
日田林工高等学校  
進路指導室  
平成28年  
4月15日号

## 将来の生き方を意識しよう

いよいよ新学年がスタートしました。進路決定に向けての新しいステップです。大切なのは、学校生活のあらゆる場面で将来の生き方や仕事を意識することです。進路指導室は全力でサポートします。本年度の進路指導部担当者を紹介します。部屋の場所は教室棟1階の西側です。進路資料室もおおいに活用しましょう。

担当	氏名	クラス	教科	部活動
進路主任	鎌手 浩二	3学年サポーター	建築土木	野球部
進路副主任	佐藤 昌宏	M2サポーター	機械	囲碁部
就職	松本 浩次	AC1担任	建築土木	卓球部
進学、模試	清瀬 宣裕	AC3担任	理科	ソフトテニス
公務員、模試	後藤 英次郎	F2担任	林業	バレー部
事務担当	矢野 八千代			

## 《進路指導室、資料室は教室棟1階西側です》



## 各学年段階での目標を確かめよう

高校生活のわずか3年で将来の生き方が変わり(決まり)ます。各学年での目標を整理し、進路決定に向けて計画的かつ主体的に取り組むことが大切です。

### 【1学年】

林工に入学した意義を考え、将来の夢や生き方を考えると同時に自己理解を進めま。様々な職業や上級学校について知識を深め、自分の目指す道を探します。

### 【2学年】

進学や就職に向けて、より具体的な情報を収集します。将来の生活設計とも合わせて調査・研究を進め、社会人として望まれる勤労観や職業観を身につけます。また、3年生の活動にも注目し今後の取り組みに役立てます。

### 【3学年】

進路目標の達成(企業内定、入試合格)にむけて、面接練習等、実践的な取り組みに最善を尽くします。進路決定後は、卒業後への接続が円滑に進むように万全の準備を行います。

## 「進路ノート」を活用しよう

進路に関する取り組みをサポートする資料として「進路ノート」を全員が購入しています。朝学やホームルームで利用しますが、個人的にも積極的に活用して下さい。

### コラム

### 「次の一手」を考える

今年も林工に新入生を迎えましたが、言うまでもなく高校入学はゴールではなく将来へのワンステップに過ぎません。しかし、とても大切なステップです。その先には将来の進路を決めるという大事なステージが待ち受けているからです。2, 3年生も含めて、林工を希望して入学した人がほとんどだと思いますが、中には「なんとなく」や「仕方なく」という人もいるかもしれません。いずれにしても、将来の生き方を決めるために、これからどう取り組むかを考えること、つまり「次の一手」を決めることが肝要です。

囲碁や将棋では次の一手を決める際に「前の一手」を活かす(無駄にしない)ことを考えます。これは日常にも利用できる考え方で、林工に入学したという「前の一手」の価値をどう活かすか、他校にはない林工の特徴や強みを進路の決定にどう結びつけるかという発想が大切だと思われます。

林工では職業人として生きていける知識と技、そして人間性を身に付けることができます。豊富な進路実績があり多方面で活躍するたくさんの同窓生もいます。このような学校に入学し学んでいるという前の一手を活かして、将来の目標や今後の取り組みを真剣に考えてみませんか。ちなみに囲碁将棋の対局では、次の一手を決められずにいると持ち時間が切れて時間切れ負けとなります。